



# 夢う人

令和7年10月15日(No.4)

## 👉～愛と涙をあなたへ～ 音楽祭を終えて vol.2

本番 3日前になり、体育館練習の際に全体で合わせてみました。すると、今までの各パートの音量の課題は無事クリアできたのですが、今度は曲全体の中での強弱が課題になりました。そのため、指揮者とパートリーダーが中心となり、次の日の練習で歌詞の意味とそれに対応した曲の強弱を確認し、指示を出しながら全体で合わせて歌う練習をしました。その後、学年のみんなでどうしたらより良い合唱になるかアイデアを出し合って、歌うときのポイントを確認しました。本番前に、学年の団結力がより上がった瞬間でした。



いよいよ本番当日、まずは吹奏楽部の演奏から始まりました。部員全員で今まで音を合わせてきた時間の積み重ねが見えるような、息のあった演奏と、3年生の部員たちの2年半の集大成ともいえるかっこいいソロパート。聞いているこちらまで楽しい気持ちになってしまい、非常に素晴らしい演奏でした。吹奏楽部の練習も終わり、15分間の合唱練習です。2回ほど通して歌ったあと、指揮者から「全員で円陣を組みましょう！」という提案が！学年全員で肩を組んで輪になり、「合唱頑張るぞ！！！」という指揮者の掛け声に続き、

「おー！！！」という気合の入った声。本番に向けてみなさんのボルテージは最高潮に！やる気に満ちた、しかし柔らかなみんなの笑顔。その素晴らしい雰囲気のまま、学年合唱がスタート。1,2年生の合唱も非常に素晴らしい、聞いている間にみんなが1,2年生だった頃を思い出てしまい、つい涙ぐむ先生の姿も…。そして、いよいよ3年生にバトンが回ってきました。本番のみんなの合唱は、今まで聞いた中で一番良い出来の合唱だったと思います。主役となるパートが目まぐるしく変わる難しい歌でしたが、音量のバランスや強弱など、今までの練習でやってきたことを出し切り、聞き手に感動を届けようと一生懸命に歌う姿。その思いを支え、後押ししてくれる力強い伴奏。みんなの思いを歌で引き出すような指揮。

すべてが一つになり、まさに「愛と涙」が聞き手に届いた合唱になったのではないでしょうか。これから3年生のみなさんには、東中祭という大きな行事が待っていますね。そしてその後には、受験という大きな壁が立ちちはだかっています。でも、大丈夫。こんなに素晴らしい合唱をみんなの力で創り上げてしまうことができる学年です。これからあるいはいろんな出来事を全員で力を合わせて乗り越えていきましょう！！

